

※取り付け完了後、正常に作動している事を必ず確認して下さい

⚠ 安全のために

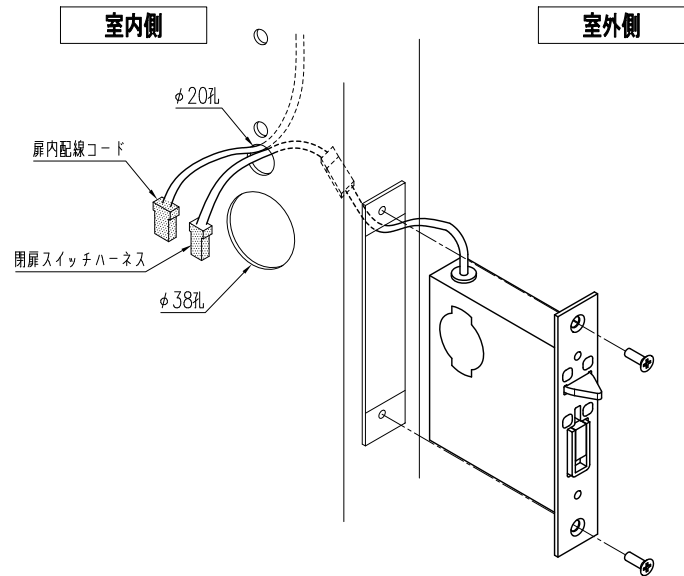
火災等の事故や故障の原因となりますので、本取付説明書に示した注意事項を必ずお守りください。

- 電源がONの状態では絶対に配線を抜き差ししないでください。製品が破損する恐れがあります。
- 高温（40℃以上）になる場所に設置、放置しないでください。故障の原因となります。
- AC100V以外の電源は使用しないでください。
- AC100V電源の工事は、電気工事士の有資格者が行ってください。
- 電動ドライバーは使用しないでください。ネジの締めすぎによって破損する場合があります。
- 製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 水等の液体をかけたり、濡れた手で触らないでください。故障の原因となります。
- 製品の分解・改造はしないでください。機器の損傷、火災の原因となる事があります。
- 本体へ薬品等をかけないでください。
- 結線作業の前に必ずブレーカーを落として下さい。
- 内部側ゴムパッキンに白い粉が付着している事があります。製品は問題なく使用することができますので、ふき取って使用ください。

1 Lock Tebra plug connectの取付方法

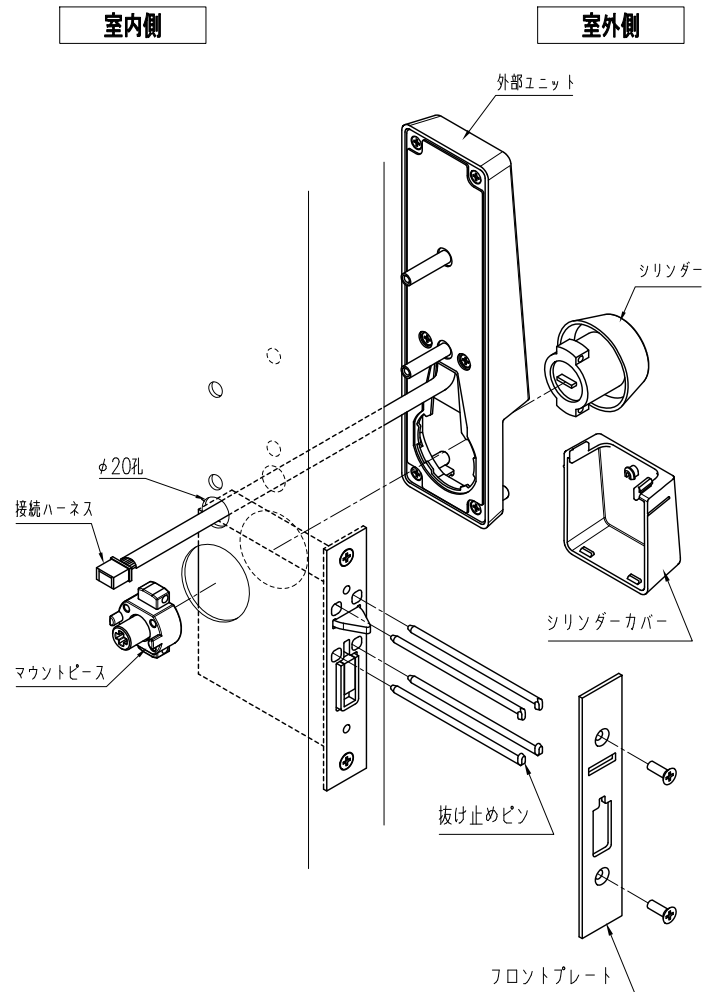
1 錠ケースの取付

- (1) 扉内配線コード、スイッチハーネスをφ20穴より引き出してください。
- (2) 錠ケースを取りつけてください。



2 外部ユニットの取付

- (1) 外部ユニットの接続ハーネスをφ20穴に通してください。
- (2) 外部ユニットを挟み込んで、シリンダーを取り付けてください。
- (3) 内部側にマウントピースを取り付けてください。

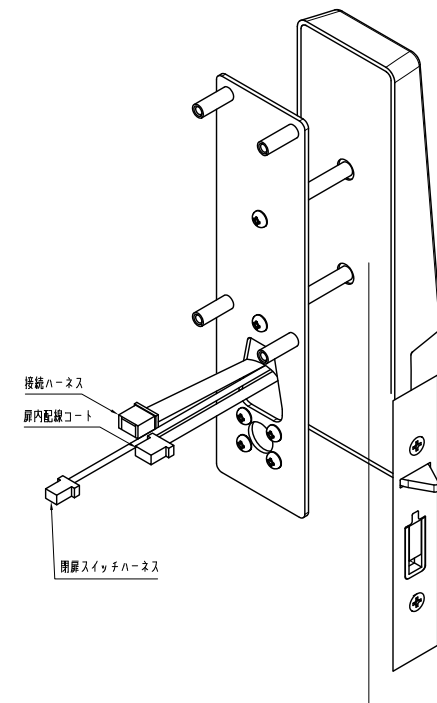
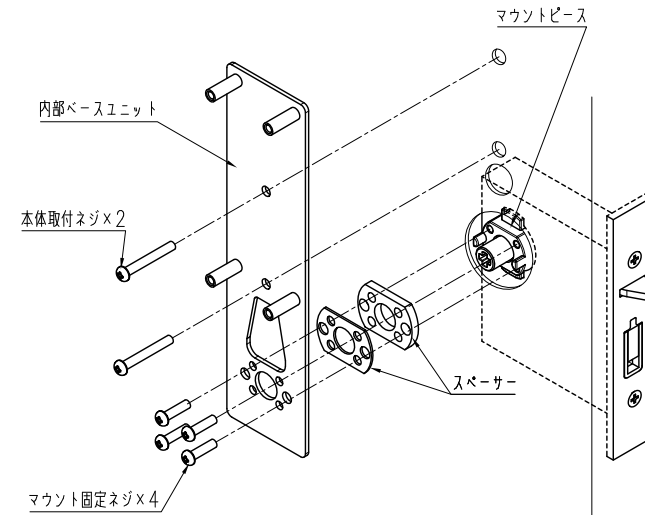


3 内部ベースユニットの取付

- (1) ドア厚に対応したスペーサーを挟み込み、マウント固定ネジで固定します。ハーネスはゴムパッキンのスリットを通して、内部側に出して下さい。
 - (2) 本体取付ネジで内外ユニットを固定します。
- ※取り付け後、ガタツキの無いことを確認してください。

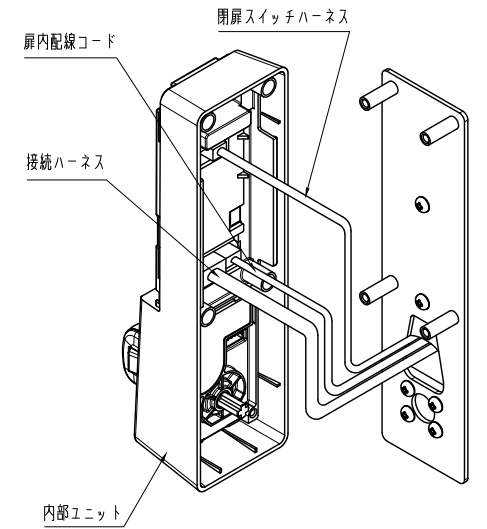
対応ドア厚D136 (N18) ~ D144 (N22)

N側 (内部側)	⑧ スペーサーの厚み			
	t1	t2	t3	t4
18		●		
~19			●	
~20				●
~21	●			●
~22		●		●

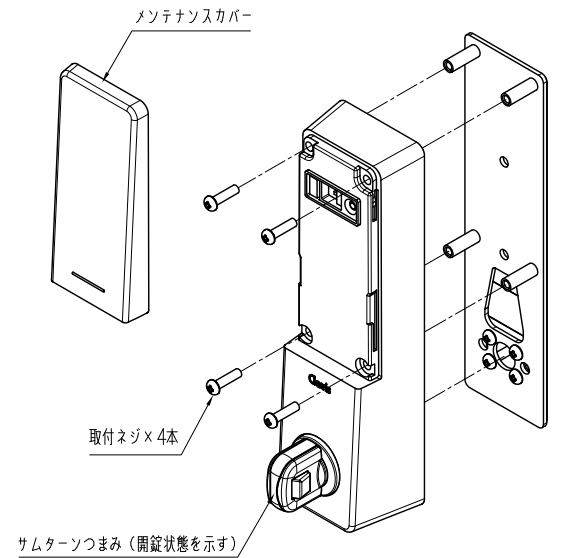


4 内部ユニットの取付

- (1) 閉扉スイッチハーネス、扉内配線コード、接続ハーネスを 内部ユニットのコネクターに接続してください。
- ※余剰ハーネスは扉内に押し戻してください。



- (2) 内部ユニットをネジ4本で固定ください。
- ※サムターンの向きに注意。開錠状態の時に縦向きとなること。



5 Tebra 認証キーの登録

- (1) 登録方法を参照して、Tebra 認証キーの登録をしてください。
- ※必ず解錠状態かつ扉を開けた状態で登録作業を行ってください。

6 動作の確認

- (1) 外部側の認証ボタンを押して、動作の確認を行ってください。
- ※ハンズフリーキーは6秒以上、静止状態でスリープ機能が働きます。動作確認は、ハンズフリーキーを少し揺らして行ってください。
- (2) シリンダーにキーを挿入して施錠確認を行ってください。
 - (3) サムターンをつまんでの施錠確認を行ってください。

Tebra plug S connect ID抹消・登録説明書

この製品は、最大16個（ハンズフリーキーは最大8個）のTebra認証キーを登録できます。
ご使用前にTebra認証キーの再登録をおすすめします。

※取り付け完了後、正常に作動している事を必ず確認して下さい

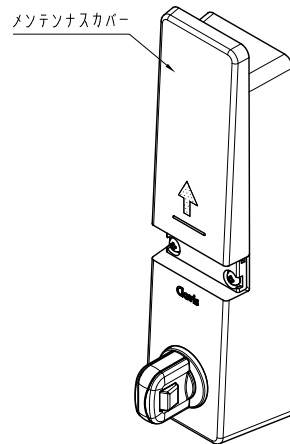
⚠ 注意

- 以下の場合、Tebra認証キーの再登録が必要です。
・紛失したTebra認証キーを使えなくなる場合
- 再登録には、ID情報をすべて抹消する必要があります。
- お使いになりたい認証キーをすべて登録し直すことで、登録作業を行ったTebra認証キーだけが使いこなれます。
(今までお使いのTebra認証キーでも、再登録を行わなかった場合、すべて使えなくなります)
- 新たにTebra認証キーを追加購入した場合は、追加登録が必要です。その際、既に登録してあるID情報の抹消は必要ありません。
- 解錠状態かつ扉を開けた状態でID抹消・登録作業を行ってください。
- ID登録・抹消モード中は15秒以内に次の操作に移らない場合、ID登録・抹消モードを強制終了します。もう一度①からやり直して下さい。
- ID登録後は、登録したすべてのTebra認証キーで施錠/解錠操作を行い、正常に作動する事を確認してください。
- 作動確認時、確認するTebra認証キー以外は、作動する可能性のある範囲内（リーダ部から約2m以内）に置かないでください。

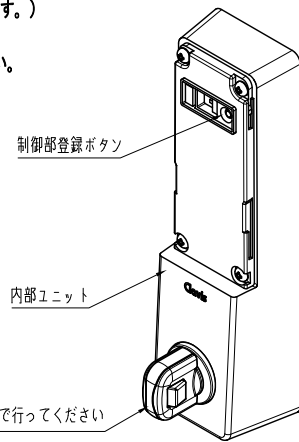
Tebra認証キーのID抹消方法

① ID登録・抹消モードへの切替

- (1) メンテナンスカバーを押し上げて取り外してください。



- (2) サムターンで解錠し、ドアを開けてください。
- (3) 制御部の登録ボタンを2秒以上押し続け、ID登録・抹消モードにしてください。
(外部ユニットのランプが緑色に0.3秒点灯した後、赤色で点滅し続けます。)
※必ず解錠状態にし、扉を開けた状態で登録作業を行ってください。
※ID登録・抹消モード中はサムターンを回したり、ドアを閉めないで下さい。



② IDの抹消

- 外部ユニット（リーダ部）の認証ボタンを2秒以上押し続けください。
※"ピッ・ピビッ"とブザーが鳴るまでボタンを押し続けてください。すべてのID登録情報が抹消されます。
(ブザーが鳴る前にボタン操作を中断すると、ID登録情報が抹消されません。)

ランプ表示・ブザー鳴動一覧表

動作状況	ランプ表示	ブザー鳴動
ID登録・抹消モード開始	緑色点灯 (0.3秒)	ピッ
ID登録・抹消モード中	赤色点滅	—
認証全消去	緑色点灯 (1.5秒)	ピッ・ピビッ
ID登録・抹消モード終了	—	ピッ

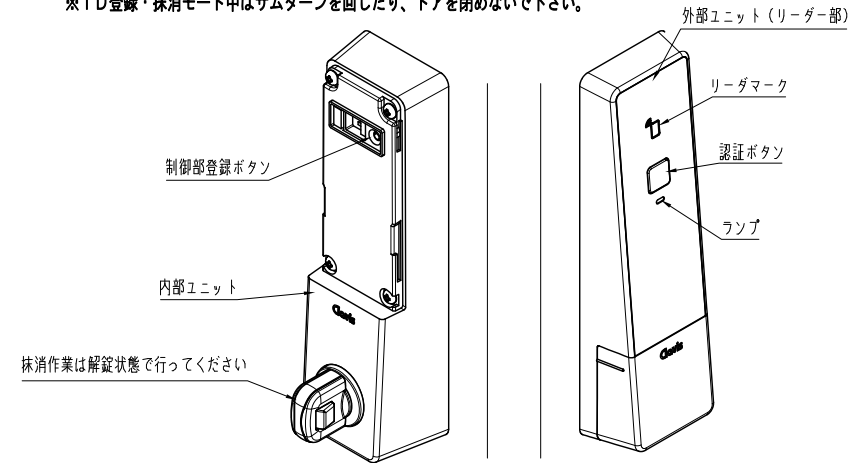
③ ID登録・抹消モードの終了

- 制御部の登録ボタンを押し、ID登録・抹消モードを終了してください。
※"ピッ"とブザーが鳴り、ID登録・抹消モードが終了します。
※15秒間登録の操作がない場合、自動的にID登録・抹消モードが終了します。

Tebra認証キーのID登録方法

① ID登録・抹消モードへの切替

- (1) サムターンで解錠し、ドアを開けてください。
- (2) 制御部の登録ボタンを2秒以上押し続け、ID登録・抹消モードにしてください。
(外部ユニットのランプが緑色に0.3秒点灯した後、赤色で点滅し続けます。)
※必ず解錠状態にし、扉を開けた状態で登録作業を行ってください。
※ID登録・抹消モード中はサムターンを回したり、ドアを閉めないで下さい。



② IDの登録

○ハンズフリーキーの場合

- (1) 最初にハンズフリーキーに内蔵されたICチップのID登録をしてください。
外部ユニットのリーダマークに登録するハンズフリーキーを2秒以上、かざし続けてください。
※"ピビッ・・・ピッ"とブザー（注2）が鳴るまでハンズフリーキーをリーダマークから1cm以上離さないでください。
※ハンズフリーキーの電池切れの際に非接触キーとして、タッチ操作での施錠解錠が可能になります。
- (2) 手順③の方法でICチップのID登録確認をしてください。
- (3) ICチップのID登録確認ができた後、次にハンズフリーIDの登録を行います。
外部ユニットのアンテナ部（認証ボタンの下側約3cmの位置）から約10cm以内で登録するハンズフリーキーの登録ボタンを2秒以上押し続けてください。
※"ピッ・・・ピッ"とブザー（注2）が鳴るまでハンズフリーキーを登録検知範囲外に出さないでください。
注2：登録件数によってブザーの鳴り方が異なります。ランプ表示・ブザー鳴動一覧表をご参照ください。
- (4) 登録するすべてのハンズフリーキーに対して、(1)～(3)の操作を行ってください。
※解錠状態かつ扉を開けた状態で、すべてのハンズフリーキーの登録を完了させてください。

○非接触キーの場合

- (1) 外部ユニットのリーダマークに登録する非接触キーを2秒以上、かざし続けてください。
※"ピビッ・・・ピッ"とブザー（注2）が鳴るまで非接触キーをリーダマークから1cm以上離さないでください。
注2：登録件数によってブザーの鳴り方が異なります。ランプ表示・ブザー鳴動一覧表をご参照ください。
- (2) 登録するすべての非接触キーに対して、(1)の操作を行ってください。
※解錠状態かつ扉を開けた状態で、すべての非接触キーの登録を完了させてください。

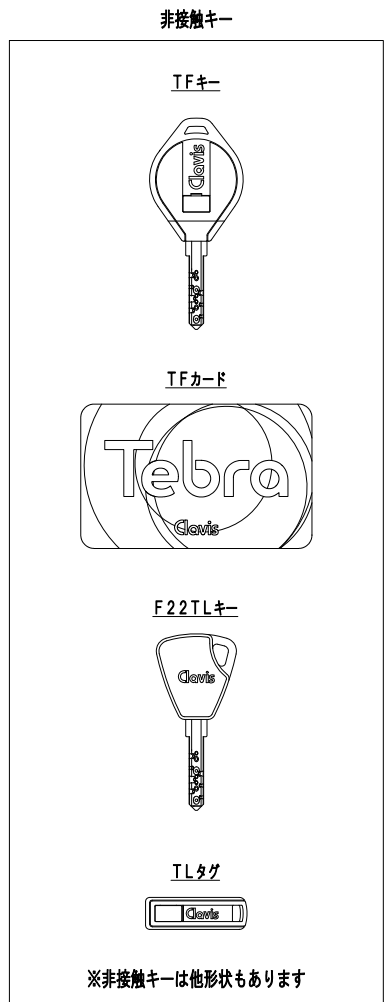
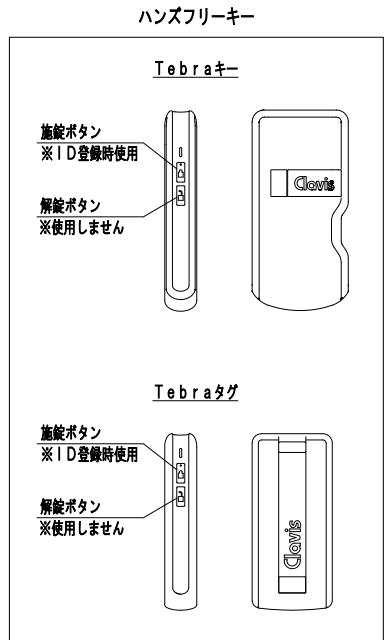
ランプ表示・ブザー鳴動一覧表

動作状況	ランプ表示	ブザー鳴動
ID登録・抹消モード開始	緑色点灯 (0.3秒)	ピッ
ID登録・抹消モード中	赤色点滅	—
ハンズフリーキー 認証時	1 ID	ピッ・・・ピッ
	2 ID	ピッ・・・ピビッ
	3 ID	ピッ・・・ピビビッ
	4 ID	ピッ・・・ピビビビッ
	5 ID	ピッ・・・ビー
	6 ID	ピッ・・・ビーピッ
	7 ID	ピッ・・・ビービビッ
	8 ID	ピッ・・・ビービビビッ
非接触キー 認証時		ピビッ・・・**** (注3)
認証異常	赤色点滅 (3回)	ビー
登録件数エラー	赤色・緑色が交互に点滅 (3回)	ビー
ID登録・抹消モード終了	—	ピッ

注3：非接触キーの場合は登録件数により「****」の部分異なりますが、本表では省略させていただきます。

③ ID情報の登録確認

- (1) 制御部の登録ボタンを押し、ID登録・抹消モードを終了してください。
※"ピッ"とブザーが鳴り、ID登録・抹消モードが終了します。
※15秒間登録の操作がない場合、自動的にID登録・抹消モードが終了します。
- (2) ID情報を登録したすべてのTebra認証キーで施錠/解錠操作を行い、正常に作動する事を確認してください。
※作動確認時、確認するTebra認証キー以外は、作動する可能性のある範囲内（リーダ部から約2m以内）に置かないでください。



※非接触キーは他形状もあります